

スポーツ施設等の放射線量(空間線量)の測定結果について

測定場所

- ・富士マリンプール プールサイド1地点、プールデッキ1地点
- ・富士総合運動公園陸上競技場・東球場・富士川緑地野球場(旧富士市側)
グラウンド中央1地点、雨水集水桝1地点

測定方法

- ・表面から5cm、50cm、100cmのガンマ線

測定担当課

- ・教育委員会スポーツ振興課

結果

計測の結果、最大値は $0.10 \mu\text{sv/h}$ であり、「文部科学省が目指す一般公衆の年間限度1ミリシーベルト以下($0.19 \mu\text{sv/h}$)」を超えていない。
→学校生活にも支障がない値です。

測定値について、文部科学省公表のモニタリングポスト(環境放射能水準調査)と比較等する場合は、下記注意が必要です。

・使用簡易測定器の検出器はGM管(ガイガーミュラー計数管)であり、静岡県等のモニタリングポストの検出器DBM方式NaI(Tl)シンチレーションモニタとの比較は単純にできません。これは一般的に、アルファ線(α)、ベータ線(β)、ガンマ線(γ)およびX線を測定できるGM管を利用したものは表面汚染測定向き、ガンマ線(γ)のみ測定したものは空間線量率・積算線量測定向きによるからです。また、使用簡易測定器の感度が本来個人線量モニタ装置としての使用を想定されており、環境放射線(空間線量)の測定においては最大 $0.05 \mu\text{sv/h}$ の補正が必要となります。これは使用簡易測定器が、ガンマ線(γ)のみの測定に対応できないことによります。

放射線量(単位: $\mu\text{sv/h}$)

項目・内訳 施設	計測日時・天候		グラウンド中央			雨水集水桝			プールサイド			プールデッキ		
			5cm	50cm	100cm	5cm	50cm	100cm	5cm	50cm	100cm	5cm	50cm	100cm
富士マリンプール	6/22	13:45 晴れ	-	-	-	-	-	-	0.08	0.08	0.09	0.08	0.08	0.07
富士総合運動公園陸上競技場	6/22	15:30 晴れ	0.07	0.09	0.08	0.07	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-
東球場	6/22	13:25 晴れ	0.05	0.07	0.08	0.05	0.06	0.07	-	-	-	-	-	-
富士川緑地野球場	6/22	14:20 晴れ	0.08	0.07	0.07	0.05	0.08	0.10	-	-	-	-	-	-
最大値	0.10		0.08	0.09	0.08	0.07	0.08	0.10	0.08	0.08	0.09	0.08	0.08	0.07
最小値	0.05		0.05	0.07	0.07	0.05	0.06	0.07	0.08	0.08	0.09	0.08	0.08	0.07

●使用簡易測定器 NT6102 アルファ線(α)、ベータ線(β)、ガンマ線(γ) およびX線を測定仕様

- 検出器 GM管(ガイガーミュラー計数管) - 測定範囲 線量率 : $0.01 \mu\text{Sv/h} \sim 50 \text{mSv/h}$ - エネルギー応答範囲: 40Kev ~ 3.0Mev - エネルギー応答誤差: $\leq \pm 25\%$ (137Cs濃度と比較して)
- 相対基本誤差: $\leq \pm 10\%$ (在 $20 \mu\text{Sv/h}$ 時) - 表示単位: 線量当量率($\mu\text{Sv/h}$, mSv/h , Sv/h)